



人口減少時代の赤井川村ならではの 美しい景観むらづくり

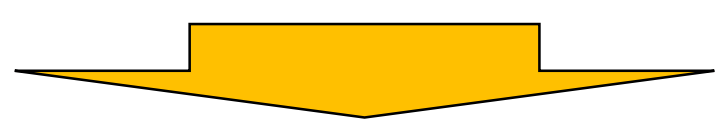
赤井川村は噴火口で暮らす唯一の村であり、そのカルデラ盆地の地形については、山の稜線を景観計画区域の重点区域とし、自然の価値を未来に引き継ぐために保全を図っています。



小さな村だから
出来ること！！

都市計画を持たない本村にとって、景観法に基づく届出は、村内で行われる行為を把握する重要な手段。

そのため、届出の基準を厳しめに設定し、気づかないうちに開発等が行われるのを防ぐよう努めています。



届出の基準を厳しめに出来るのは、年間を通して、建築物等の建築件数が少ないのと、建てられる物がおおよそ予想できるから

赤井川村の概要

四方を山々に囲まれた、緑豊かな「**カルデラの里**」赤井川村は、北海道の南西部に位置し、札幌市、小樽市等と隣接しています。

盆地特有の昼夜の気温差は、農作物のおいしさにつながっており、**米**、**南瓜**、**蔬菜類**、**スイカ**に**メロン**など、多岐にわたる品目を栽培しています。

